

岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会

(1) 岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会の進め方

- 岐阜県内における道路交通渋滞の解消を目的に、岐阜都市圏・東濃圏域・飛騨地域における課題箇所の把握、円滑な道路交通の実現に向けた渋滞対策の効果・評価・検証を行う。
- 各エリアの渋滞（交通）をマネジメントしていく取組を継続的に進めていくとともに、主要渋滞箇所のモニタリング結果を成果として公表する。

(2) 検討部会の進め方

- H24年度において公表された「地域の主要渋滞箇所」について、エリア毎に関係機関と連携し、対策メニューの検討等を進める。
- 対策メニューは、各エリアの実情に応じ、柔軟な対策を検討するものとする。

(3) 検討体制

岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会

岐阜都市圏渋滞対策検討部会

- 可茂エリアWG
- 西美濃エリアWG
- 岐大BP市内立体施工時渋滞対策推進会

東濃圏域渋滞対策検討部会

飛騨地域渋滞対策検討部会

道路管理者

国土交通省、岐阜県

警察

岐阜県警察

運輸局

中部運輸局

基礎自治体

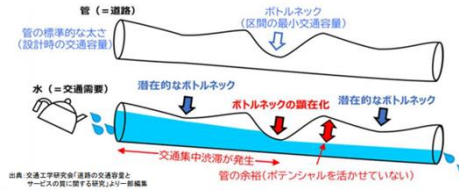
市、町

交通事業者

トラック、バス、タクシー事業者

道路のサービスレベル向上に向けた取組み

- 岐阜国道事務所では、『WISENET2050・政策集』を踏まえた道路のサービスレベル向上に向けた検討に取り組めます。
- 時間的・空間的に偏在する交通需要や渋滞に対して、データを活用した パフォーマンス・マネジメントにより、ボトルネック対策を効率的・効果的に 実施し、道路ネットワーク全体のサービス向上を実現します。



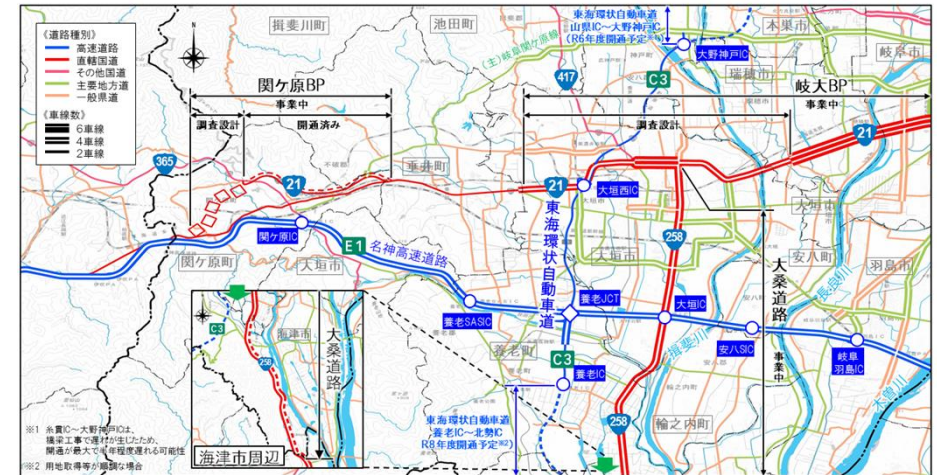
サービスレベルをデータで評価し、効率的・効果的なサービス向上を図ります。

- ・スムーズな旅行速度(ポテンシャル性能)
- ・実際の平均旅行速度(パフォーマンス性能)
- ・最短時間経路が使えない場合の迂回率(多重性)
- ・通行止めリスク等



出典：WISENET2050・政策集

道路ネットワークの現状(西美濃エリアの事例)



旅行速度・渋滞発生状況

